

3 生活衛生関係

令和4年度末現在の生活衛生関係施設数についてみると、「常設の興行場」は4,797施設で、前年度に比べ12施設(0.2%)減少しており、このうち「映画館」は1,464施設で、前年度と変わらない。

「旅館業」は90,705施設で、前年度に比べ990施設(1.1%)増加しており、このうち「旅館・ホテル営業」は50,321施設で、202施設(0.4%)減少している。

「公衆浴場」は23,694施設で、前年度に比べ86施設(0.4%)減少しており、このうち「一般公衆浴場」は3,000施設で、120施設(3.8%)減少している。

「理容所」は112,468施設で、前年度に比べ1,935施設(1.7%)減少し、「美容所」は269,889施設で、5,666施設(2.1%)増加している。

「クリーニング業」は76,300施設で、前年度に比べ3,862施設(4.8%)減少し、このうち「クリーニング所(取次所を除く。)」は21,299施設で1,281施設(5.7%)減少している。

(表4、図6、統計表2、統計表7)

表4 生活衛生関係施設数の年次推移

(単位：施設)

各年度末現在

	平成30年度 (2018)	令和元年度 (' 19)	2年度 (' 20)	3年度 (' 21)	4年度 (' 22)	対前年度	
						増減数	増減率 (%)
常設の興行場	4 776	4 814	4 802	4 809	4 797	△ 12	△ 0.2
映画館	1 468	1 451	1 467	1 464	1 464	—	—
スポーツ施設	360	373	373	378	377	△ 1	△ 0.3
その他	2 948	2 990	2 962	2 967	2 956	△ 11	△ 0.4
旅館業	85 617	88 983	89 159	89 715	90 705	990	1.1
旅館・ホテル営業	49 502	51 004	50 703	50 523	50 321	△ 202	△ 0.4
簡易宿所営業	35 452	37 308	37 847	38 593	39 811	1 218	3.2
下宿営業	663	671	609	599	573	△ 26	△ 4.3
公衆浴場	24 785	24 531	23 954	23 780	23 694	△ 86	△ 0.4
一般公衆浴場	3 535	3 398	3 231	3 120	3 000	△ 120	△ 3.8
その他	21 250	21 133	20 723	20 660	20 694	34	0.2
理容所	119 053	117 266	115 456	114 403	112 468	△ 1 935	△ 1.7
美容所	251 140	254 422	257 890	264 223	269 889	5 666	2.1
理容所美容所重複開設(再掲) ¹⁾	…	…	167	206	267	61	29.6
クリーニング業	91 942	88 105	83 700	80 162	76 300	△ 3 862	△ 4.8
クリーニング所 (取次所を除く。)	25 713	24 727	23 403	22 580	21 299	△ 1 281	△ 5.7
取次所	64 266	61 316	58 138	55 419	52 784	△ 2 635	△ 4.8
無店舗取次店 ²⁾	1 963	2 062	2 159	2 163	2 217	54	2.5

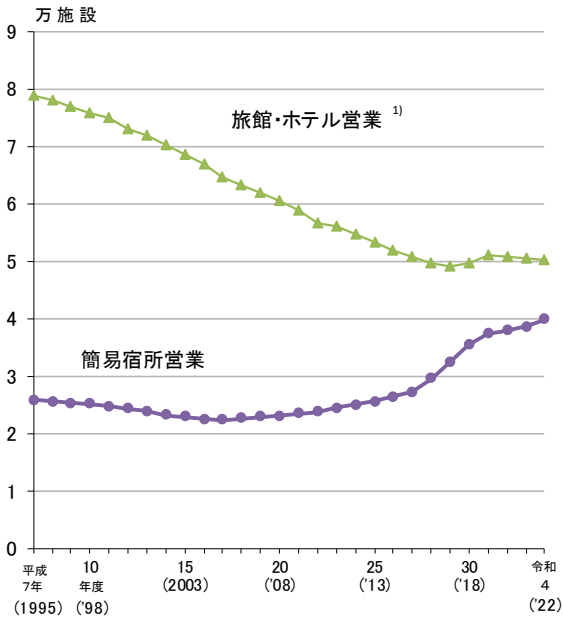
注：1) 「理容所美容所重複開設(再掲)」は令和2年度より調査を開始した。

2) 「無店舗取次店」は営業者数である。

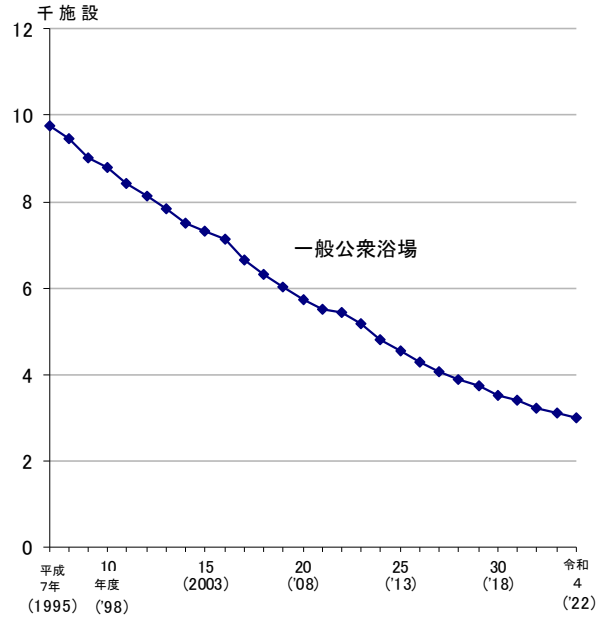
図6 主な生活衛生関係施設数の年次推移

各年(度)末現在

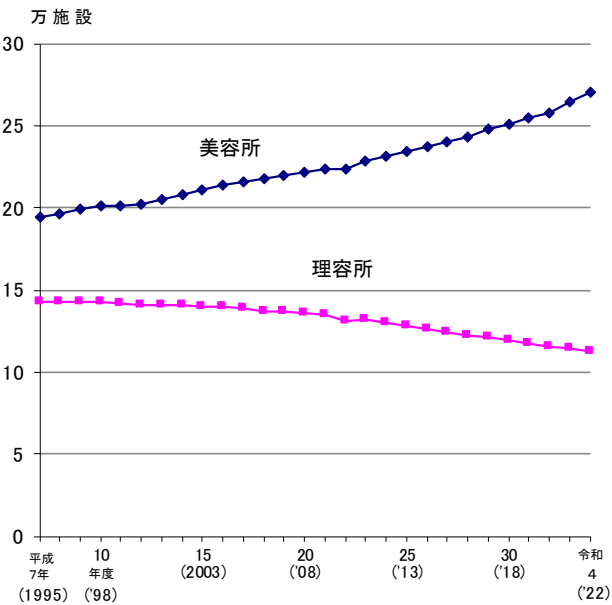
旅館業



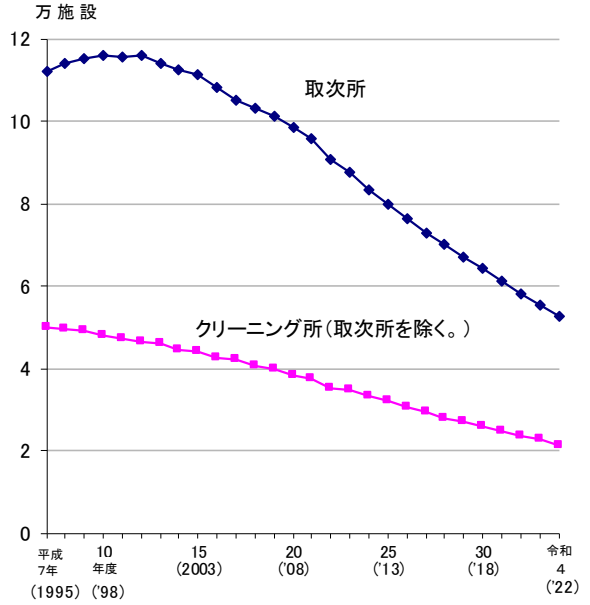
公衆浴場



理容所、美容所



クリーニング業



注：平成8年までは、暦年の数値である。また、平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の相双保健福祉事務所管轄内の市町村が含まれていない。

1) 旅館業法の改正（平成30年6月15日施行）により「ホテル営業」「旅館営業」の営業種別が統合し「旅館・ホテル営業」となったため、平成29年度以前の「旅館・ホテル営業」は「ホテル営業」と「旅館営業」を合計した数である。